

# 社会貢献活動

企業の取組

日時：平成20年11月22日（土） 10:00～12:00

講師：池上 博身（トヨタ自動車社会貢献推進部）

## 概況



トヨタ自動車の環境社会貢献活動について、ご講義いただきました

### ●はじめに

環境に関する社会貢献の一環と位置付け、企業の環境イメージ向上を図ることを目的に、“森を軸とした持続可能な循環型社会づくり”を目指して「環境緑化」「環境教育」に取り組むための実践フィールドとして「トヨタの森」を1997年秋にオープンしました。

### ●「トヨタの森」施設概要

トヨタの森・フォレスタヒルズは、里山活性化の実験フィールドとして設置しました。現在、①里山保全・利活用 ②エコモニタリング ③市民参加の森づくりを進めています。

里山学習館エコの森ハウスは、森林資源を軸とした循環型社会づくりへの啓発を目的として2003年に建設しました。①環境学習 ②来訪者受入 ③情報発信拠点として利用しています。現在、森全体では年間1万人を超える方々に利用いただいています。

### ●「トヨタの森」取り組みについて

1990年から研究開発に取り組み、1996年から社会貢献活動として、さらに1998年頃から事業活動として「環境緑化」に取り組んでいます。個別の取り組みとして

は、①「杜の会」研究提言活動、②エコの森クラブによる森林ボランティア活動、③モデル林整備・公開による環境啓発活動、④エコモニタリング、⑤エコのもりセミナー、⑥大学等へのフィールド提供、⑦総合学習への協力、⑧エコの森ハウスの公開等があります。

●「トヨタの森」インタープリターの役割・使命

来訪者に対して、①地球温暖化防止につながる、個人のライフスタイルを見直す必要性や大切さを伝える、②森での活動体験を通じて、食物連鎖や生命の繋がり、生命を大切にする気持ち、さらには自然への感謝と畏敬の念を育む、③自然の「不思議さ」「面白さ」「神秘さ」を五感を用いて体験いただき、人と自然、人と社会についての更なる学びのきっかけとしていただくことをインタープリターの役割・使命としています。